

ふそ病の定期検査が始まります

蜂群は健康ですか？
適切な飼養管理を！



今年もふそ病の定期検査の時期がやってきました。
詳しい日時については、市町村から通知が届きますが、
8月後半～9月末にかけての実施を予定しております。
どうか、ご協力をよろしくお願いいたします。

ふそ病とは・・・？

- ・ミツバチの幼虫を侵す病気。
- ・アメリカ腐蛆病、ヨーロッパ腐蛆病の2種類がある。法定伝染病。

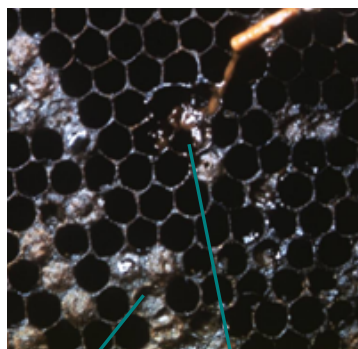
<アメリカ腐蛆病>

アメリカ腐蛆病菌の芽胞が幼虫に経口感染し、敗血症死を引き起こす。
幼虫が存在する期間はいつでも発生し、**有蓋蜂児が主に死亡し、粘稠性で茶褐色の腐蛆、巣房蓋の陥凹や小孔がみられ、時に膠臭がある。**

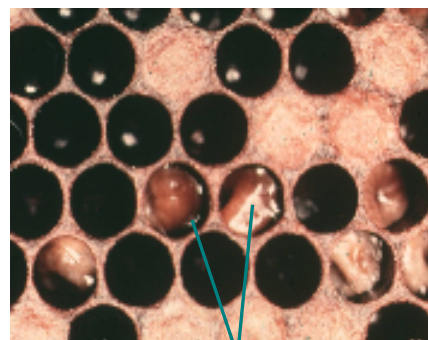
<ヨーロッパ腐蛆病>

ヨーロッパ腐蛆病菌に汚染されたミツ、花粉などをミツバチの幼虫が給餌され発病する。流密時に多発する傾向。

無蓋蜂児が主に死亡し、透明なコイル状蜂児、乳白色で水っぽい腐蛆がみられ、時に酸臭がある。

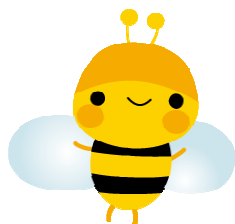


巣房蓋の陥凹、粘稠性茶褐色腐蛆



水っぽい腐蛆

蜂に異常があれば、
家畜保健衛生所まで！



山梨県西部家畜保健衛生所

韮崎市本町3丁目5-24

TEL:0551-22-0771 FAX:0551-22-6728